

浮かんだアイデアを スクリーンキャストで 共有。



ChromeOS のスクリーンキャスト アプリ*を使うと、スクリーンキャストを音声文字変換した字幕付きで、録画・トリミング・共有・視聴できます。録画した教育コンテンツを集めたカスタム ライブラリが、Google ドライブに自動保存されます。



指導効果を高める

興味をそそる授業やレポートの録画を簡単に作成。録画中にタッチスクリーンやタッチペンを使ってトリミングしたり、描画や手書きメモを追加したりして、内容の充実化を図れます。



1 か所から録画にアクセス

Chromebook**を開くだけで、スクリーンキャストの利用を開始できます。録画はリアルタイムで Google ドライブにアップロードされるので、共有が簡単です。



インクルーシブな学習環境を実現

リアルタイムの音声文字変換で字幕が作成され、録画した教育コンテンツには自宅からもアクセスできるため、包括性と学習参加がともに促進されます。



「スクリーンキャストを使った生徒たちの発表を見ると、刺激を受けます。あるとき、強い関心があることを題材にプレゼンテーションを作成し、発表するという課題を出したところ、誰もが素晴らしい成果をあげました。すぐにツールを使いこなし、スライドを作成して、録音した自分の音声をのせたのです。生徒たちの力を引き出すのに、この上なく素晴らしい機会となりました。」

– ニューヨーク州ロッタータム、モホナセン中央学区 5 年生担当教師 Tara Wolfanger 氏



[スクリーンキャストの詳細](#)

* スクリーンキャストアプリケーションは英語でのみご利用いただけます。

** スクリーンキャストアプリケーションは、Chrome OS M103 以降を搭載したChromebook にプリインストールされています。

クラスでの発表、説明、共有に大活躍。



教師の場合

直感的なスクリーンキャストツールを使って指導効果を高め、よりインタラクティブな授業を実現できます。

- 録画中に画面にマークを入れて、重要なコンセプトを強調できる
- 授業やデモを録画し、リアルタイムで文字起こしを作成できる
- 字幕をスキップするだけで、授業の録画をトリミングできる
- デバイスのローカルストレージ容量を使用せずに、授業の録画を共有できる
- スクリーンキャストはChrome OS に内蔵されているため、簡単にアクセスできる



生徒の場合

スクリーンキャストツールで自分のアイデアを紹介したり、録画された授業やレポートのライブラリにアクセスして教室以外で学習したりできます。

- レポートの読み上げや録画でアイデアが表現しやすくなる
- Googleドライブから授業の録画にアクセスできるので、自宅でも視聴できる
- 録画のセクションをキーワードで簡単に検索して再生し、宿題に活用できる
- 動画の文字起こしを生徒の母国語にリアルタイムで翻訳できる

スクリーンキャストでクリエイティブに

🏠 自宅での学習を促進

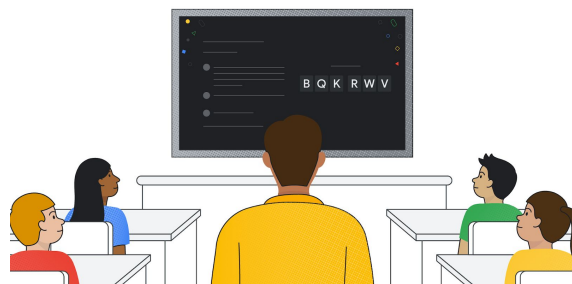
教師が授業中にスクリーンキャストを録画しておくと、生徒は授業を欠席したときや、難しいコンセプトの復習が必要なとき、テストの準備をするときに録画を視聴できます。

📺 反転学習に活用

授業内容の録画をあらかじめ作成しておき、生徒に宿題として視聴してもらいます。教室での授業では、録画から学んだことをもとに皆で実践的な取り組みを行えます。

組み合わせればもっと便利

スクリーンキャストとキャスト モデレーター*はシームレスに連携するため、教師は充実した管理機能を活用しながら、生徒とChromebook の画面をワイヤレスで共有し合い、録画することが可能です。リモコンを使って誰のデバイスを大画面にキャストするかを管理したり、スクリーンキャストをオフにしたりできます。[キャストモデレーター](#)の詳細



*キャスト モデレーターは 2022 年に米国で公開され、2023 年に全世界で展開されています。

